

雨水貯留タンク



(雨水貯留タンク)

暑い日々が続いておりますが、子供たちは、元気に過ごしております。

さて、本校の体育館の東側に設置してある大きなタンクを御覧になったことがあるかと思います。これは、雨水を有効に活用するために貯めておくタンクです。市の建設部河川課と上下水道局下水道管理課が、横断的に連携して、実効性のある総合的な治水・雨水対策のために設置されたものです。



本校では、体育館の屋根に降った雨を集め、パイプを通して1000ℓタンクに貯めるという仕組みになっています。タンクに貯まった水は、下方についているレバーを開閉して利用することができます。



◎本校での利用例



環境委員会では、ジョーロに雨水を入れ、育てている植物に水をやります。雨水貯留タンク満タンの場合、500ml入りのペットボトル2000本分の水が有効に使えます。

節水と植物への水やりが同時に行うことができ、一石二鳥です。この素晴らしい設備を今後も有効に活用して行きたいと思います。